

# 立命館經濟學

第十四卷 第五号

昭和四十年十二月

---

## 内 容

### 論 說

- 北九州市における市税構造と階級……………加藤 睦 夫 1  
現段階の資金政策……………小 牧 聖 徳 35  
——国家独占資本主義政策の貫徹——  
近世京都商人の別家制度（2）……………足 立 政 男 57

### 資 料

- キム・クワンスウン「マルクスの『アジア的土地所有形態』と  
『封建的土地国有制』に関する諸問題」…………… 106  
学界動向 共同研究室 125

立 命 館 大 学 經 濟 学 会

立命館経済学 第十四巻・第三号

論説

敗戦直後における通貨金融政策  
の独占資本的性格……………武藤 守 一

A・スミス、D・リカードオ、

J・Sミルに於ける公債に関

する理論の展開 I……………箕浦 格 良

——古典学派における財政思想(A)——

資料

キム・スンジュン

『南朝鮮における農地改革』

学界動向 共同研究室

発行所 立命館大学人文科学研究所

立命館経済学 第十四巻・第四号

論説

不均等発展と不均衡発展(その一)……………建林 正 喜  
近世京都商人の別家制度(1)……………足立 政 男  
シュンペーターの景気循環理論……………小野 進

——その批判的考察——

資料

董輔昶「生産物の分配・使用と

二部門比例との関係」……………松野 昭 二

——マルクス再生産表式の具体化に

ついでの検討(第三部)——

学界動向 共同研究室

発行所 立命館大学人文科学研究所